

2026年度

枚方市立第四中学校

3年1学期シラバス集

学習進路指導部

1. はじめに

大阪府では、各評価が目標に準拠した評価(絶対評価)で行われています。これに伴い、評価の規準についてもより明確になっています。

2. 通知票及び調査書の評価基準について

各科目(国語・社会・数学・理科・音楽・保健体育・美術・技術家庭・外国語の9教科)について、3観点があります。

各教科それぞれ3観点について、A,B,Cの評価をつけ、その観点別評価【表1】から、教科として5段階評価(5、4、3、2、1)の総合評定【表2】をつけます。

それぞれの評価基準については、次の表に記します。なお、この評価は、枚方市内統一の評価基準となります。

【表1】

観点別評価		目標到達度
A	十分満足できる	75%以上
B	おおむね満足できる	40%以上
C	努力を要する	40%未満

※表1の観点別評価を、A…3点、B…2点、C…1点に換算し、下の表2に当てはめます。

【表2】

総合評定		観点評価合計	目標到達度
5	十分満足できるもののうち、特に程度が高い	9点	85%以上
4	十分満足できる	8点以上	75%以上
3	おおむね満足できる	5点以上	40%以上
2	努力を要する	3点以上	
1	一層努力を要する	3点	20%未満

(「観点評価合計」と「目標到達度」の両方を満たすことが必要になります。)

※表1と表2を総合的に判定しますので、例えば観点別評価「AAA」の生徒であっても、総合評定「5」がつく場合と「4」がつく場合があります。

3. 調査書対象学年について

平成30年度入試以降は入学時よりの成績が対象となっています。

入試	対象学年	比率
平成30年度入試以降 (現1~3年生)	第1学年~第3学年	(第1学年:第2学年:第3学年 =1:1:3)

「絶対評価」とは、学習指導要領に示す目標をどの程度達成できたか、達成状況を見るための評価です。個人の努力がそのまま反映されますので、本校では、各教科シラバスを作成し、授業や提出物、テストなどの生徒の日常の頑張りを評価していきます。

毎回の授業を大切に、毎日の学習にしっかり取り組んで、自分の力をどんどん伸ばして欲しいと思います。

※シラバスは、現時点での予定を示したものです。従って、授業の進捗等により、多少変更する場合があります。

国語【3年1学期】

	教材の種類・単元名	到達目標
4月	詩「言の森」	○詩に表れているものの見方や考え方について考える。 ○詩にこめられた作者の思いを捉え、言語生活について自分の意見をもつ。
	小説「握手」	○回想する語り手の思いを捉え、それに基づいて自分の考えをもつ。 ○小説の構成や場面の展開を捉え、その効果を評価する。
5月	おくのほそ道	○現代と比較するなどして、文章に表れている作者のものの見方や考え方を捉える ○歴史的背景などに注意して古文を読み、古典の世界に親しむ。
	論説「間の文化」	○文章の構成や論理の展開の仕方を捉え、評価する。 ○「間」や「和」を観点にして、日本文化についての自分の考えを深める。
	課題作文	○条件に応じて表現を考えたり、資料を適切に引用したりして、自分の考えが伝わるように工夫する。 ○文章全体を読み直し、目的や意図に応じた表現になっているかを確認して推敲する。
・単元テスト(詩・小説・古文・漢字など) ・漢字テスト ・提出物 ・取り組みの様子 など		
6月	解説「俳句の世界」	○俳句のきまりや表現の特徴をもとに俳句についての理解を深める。 ○語句に注意して情景を豊かに想像し、俳句を読み味わう。
	俳句「俳句十句」	○俳句のきまりや表現の特徴をもとに俳句についての理解を深める。 ○語句に注意して情景を豊かに想像し、俳句を読み味わう。
	随想「海を越えた故郷の味」	○人間や社会について思いをめぐらせ、自分の考えをもつ。 ○話題とそれに対する筆者の見方に着目して内容を読み取り、筆者の思いを捉える。
7月	批評文	○読み手を説得できるような論理の展開を考え、構成を工夫して書く。 ○論理の展開や表現の仕方・工夫などについて意見を交流し、自分の文章のよい点や改善点を見いだす。
	グループディスカッション	○話し合いを計画的に進行するための方法を理解し、活用する。 ○話の展開を予測しながら聞き、自分の考えを広げたり深めたりする。
・期末テスト(解説・俳句・随想・漢字など) ・漢字テスト ・提出物 ・取り組みの様子 など		

観点別学習状況の評価対象と内容		
① 知識・技能	34%	定期テスト・単元テスト・小テスト など
② 思考・判断・表現	40%	定期テスト・単元テスト・作文 など
③ 主体的に学習に取り組む態度	26%	提出物・取り組みの様子・授業態度 など

社会【3年1学期】

社会 A

	月	大単元	小単元	到達目標
歴史	4	第6章 二度の世界大戦 と日本	1 第一次世界大戦と日本	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動き、我が国の国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などを基に、第一次世界大戦前後の国際情勢及び、我が国の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解する。 ・第二次世界大戦と人類への惨禍について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現する。 ・国際平和の実現を視野に、そこに見られる課題を主体的に探究、解決しようとしている。
	5		2 大正デモクラシーの時代	
			3 世界恐慌と日本の中国侵略	
			4 第二次世界大戦と日本	
○テスト等:単元テストもしくはレポート(2回) ○提出物:予習プリント…4枚 ふりかえりシート…4枚				
歴史	6	第7章 現代の日本と 私たち	1 戦後日本の出発	<ul style="list-style-type: none"> ・冷戦、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを基に、第二次世界大戦後の世界の動きの中で、新しい日本の建設が進められたことを理解する。 ・これまでの学習を踏まえ、現在と未来の世界の在り方について、課題意識をもって多面的・多角的に考察、構想し、表現する。
	7		2 冷戦と日本の発展	
			3 新たな時代の日本と世界	
○テスト等:単元テストもしくはレポート(1回) ○提出物:予習プリント…3枚 ふりかえりシート…3枚				

社会 B

復習	4	2年で学習した内容の復習	日進・日露戦争と近代産業(2回)	2年生最後に学習した単元を復習し、内容を自分のものにする。
	○テスト等:単元テスト(1回)←昨年度末に行えなかったもの ○提出物: <u>問題集(P.48~57)</u>			
演習	5	演習(世界地理)	1 世界の姿、日本の姿	1年生の地理分野で学習した内容を振り返り、定着していない箇所や自分の苦手な分野に気づき、今後の学習の見通しを立てる。
	6		2 世界各地の人々の生活と環境	
			3 アジア州	
			4 ヨーロッパ州、アフリカ州	
5 北・南アメリカ州、オセアニア州				
6	6 地域調査の手法			
○テスト等:なし ○提出物:3年間の総仕上げ問題集(P.2~25)・まとめノート				
演習	6	演習(歴史古代)	1 文明の起こりと日本の成り立ち	1年生の歴史分野で学習した内容を振り返り、定着していない箇所や自分の苦手な分野に気づき、今後の学習の見通しを立てる。
	7		2 古代国家の歩みと東アジア世界	
			3 中世の日本	
			4 ヨーロッパ人との出会いと全国統一	
○テスト等:なし ○提出物:3年間の総仕上げ問題集(P.50~65)・まとめノート				

★ 演習で学習した内容については、学期末テストで復習問題を出題します。

※ 社会 A の授業進度によっては、探究活動や社会 A の単元テストなどを社会 B で行うことがあります。

観点別学習状況の評価対象と内容		※ 社会 A・B を合算して成績を出します。
① 知識・技能	(約35%)	単元テスト・単元レポート・期末テスト・予習プリント・授業課題
② 思考・判断・表現	(約 35%)	単元テスト・単元レポート・期末テスト・振り返りシート・授業課題
③ 主体的に取り組む態度	(約 30%)	期末テスト・ノート・Weekly News・授業課題・問題集・授業に取り組む姿勢
合計 約300点		

数学【3年1学期】

	教材の種類・単元名	到達目標
4月	1章 式の展開と因数分解 ・式の乗法、除法 ・乗法の公式 ・因数分解 ・式の計算の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式でわる除法の計算ができる。 ・1次式の乗法の計算及び公式を用いる簡単な式の展開や因数分解ができる。 ・文字を用いた式で数量及び数量の関係をとらえ説明できる。 ・式の展開や因数分解することの良さを実感して粘り強く考え、多項式について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりすることができる。
5月		<ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト ・単元レポート ・確認テスト
6月	2章 平方根 ・平方根 ・平方根の値 ・有理数と無理数 ・真の値と近似値 ・根号を含む式の乗法、除法 ・根号を含む式の計算 ・平方根の利用	<ul style="list-style-type: none"> ・数の平方根の必要性和意味を理解する。 ・数の平方根を含む簡単な式の計算ができる。 ・数の平方根を具体的な場面で活用することができる。 ・数の平方根の良さを実感して粘り強く考え、数の平方根について学んだことを生活や学習にいかそうとしたり、数の平方根を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりすることができる。
7月	3章 二次方程式 ・二次方程式とその解き方 ・二次方程式の解の公式 ・二次方程式と因数分解	<ul style="list-style-type: none"> ・二次方程式の必要性和意味及びその解の意味を理解できる。 ・因数分解したり平方の形に変形したりして二次方程式を解くことができる。 ・解の公式を知り、それを用いて二次方程式を解くことができる。 ・平方根の考えや因数分解をもとにして、二次方程式を解く方法を考察し表現することができる。
		<ul style="list-style-type: none"> ・単元テスト ・単元レポート ・確認テスト

観点別学習状況の評価対象と内容		
① 知識・技能	35%	授業プリント、単元レポート、単元テスト、章の確認テスト、定期テストなど
② 思考・判断・表現	35%	授業プリント、単元レポート、単元テスト、章の確認テスト、定期テストなど
③ 主体的に学習に取り組む態度	30%	授業プリント、自分でまとめるプリント、テスト解きなおし、ワーク、授業態度など

理科【3年1学期】

		教材の種類・単元名	到達目標
理科 A	4月	生物のふえ方と成長	<ul style="list-style-type: none"> ・生物のふえ方の共通点と相違点や、親と子の特徴の関係性を見出すことができる。 ・有性生殖、無性生殖の特徴や過程を理解する。 ・生物が成長するときの細胞の変化について理解する。 ・細胞分裂の観察を適切に行い、分裂している細胞を探し出し、その特徴を記録することができる。 ・減数分裂と体細胞分裂の違いについて説明できる。
	5月		
		単元テスト 範囲:生物の増え方と成長 提出物:理科の自主学習	
	6月	遺伝の規則性と遺伝子	<ul style="list-style-type: none"> ・遺伝子の受け継がれ方について、無性生殖と有性生殖の違いを理解する。 ・メンデルの遺伝の実験内容と、実験結果の顕性形質と潜性形質の現れ方について理解する。 ・遺伝のモデル実験について、探求の過程をふり返り、遺伝や遺伝子の規則性について理解を深める。 ・身のまわりの遺伝子やDNAに関する研究成果の利用について理解する。
	7月	生物の種類の多様性と進化	<ul style="list-style-type: none"> ・脊椎動物の5つのなかまの共通する特徴について考察し、進化と関連づけて考えることができる。 ・植物や動物の進化の流れを理解し、説明することができる。
		単元テスト 範囲:遺伝の規則性と遺伝子 提出物:理科の完全学習 期末テスト 範囲:生物の増え方と成長、遺伝の法則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化、1年生の範囲 提出物:理科の自主学習、3年間の総まとめ問題集	
理科 B	4月	水溶液とイオン	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような水溶液に電流が流れるかを、予測し確認することができる。実験の方法や注意について説明できる。 ・電解質、非電解質について理解し、それぞれの物質の例をあげることができる。 ・塩酸や塩化銅水溶液に電流を流したとき、両極に生じる物質が何であるか理解する。 ・原子がどのようにして陽イオンや陰イオンになるかそのしくみを理解する。 ・イオンの化学式の書き方を理解し、代表的なイオンを化学式で表すことができる。
	5月		
		小テスト 範囲:水溶液とイオン 提出物:理科の自主学習、授業ノート	
6月	電池とイオン	<ul style="list-style-type: none"> ・電離について理解し、電離のようすを化学式で表すことができる。 ・金属のイオンへのなりやすきの順番を調べる計画を立て、説明することができる。 ・実験結果から、電池は化学エネルギーを電気エネルギーに変換していること 	

7月		<p>を見出し、説明することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電池のしくみを、イオンのモデルを用いて考察し、説明することができる。 ・さまざまな電池の種類について知識を持ち、生活の中で使用されていることを理解する。
	酸・アルカリと塩	<ul style="list-style-type: none"> ・酸・アルカリの水溶液の実験を行う中で、水溶液の性質を理解し、酸性・アルカリ性の共通点を見出す。 ・中和反応の実験を行うことで、中和が起こり水と塩ができることを理解する。また、中和反応をイオンのモデルを使って説明できる。
	<p>期末テスト</p> <p>範囲：水溶液とイオン、電池とイオン、酸・アルカリと塩、1年生の範囲</p> <p>提出物：理科の自主学習、3年間の総まとめ問題集、授業ノート</p>	

観点別学習状況の評価対象と内容			
①	知識・技能	約 33%	単元テスト、期末テスト、小テスト、授業プリント等
②	思考・判断・表現	約 33%	単元テスト、期末テスト、小テスト、授業プリント等
③	主体的に学習に取り組む態度	約 33%	授業プリント、提出物、授業態度等

音楽【3年1学期】

	教材の種類・単元名	到達目標
4月	花(歌唱)	情景を思い浮かべながら、言葉を大切に合唱することができる。
	早春賦(歌唱)	情景を思い浮かべながら、表情豊かに歌うことができる。
	星の世界を(リコーダー)	他のパートを聴きながら、それぞれの音の高さに適した息の強さを工夫して演奏することができる。
5月	花(歌唱)	情景を思い浮かべながら、言葉を大切に合唱することができる。
	早春賦(歌唱)	情景を思い浮かべながら、表情豊かに歌うことができる。
	星の世界を(リコーダー)	他のパートを聴きながら、それぞれの音の高さに適した息の強さを工夫して演奏することができる。
	ブルタバ(鑑賞)	作曲者の思いを感じ取りながら、音楽を味わうことができる。
6月	花(歌唱)	情景を思い浮かべながら、言葉を大切に合唱することができる。
	早春賦(歌唱)	情景を思い浮かべながら、表情豊かに歌うことができる。
	星の世界を(リコーダー)	他のパートを聴きながら、それぞれの音の高さに適した息の強さを工夫して演奏することができる。
	ブルタバ(鑑賞)	作曲者の思いを感じ取りながら、音楽を味わうことができる。
	○テスト:実技テスト(歌唱:花)	
7月	星の世界を(リコーダー)	他のパートを聴きながら、それぞれの音の高さに適した息の強さを工夫して演奏することができる。
	カノン(リコーダー)	音の重なりを感じながら、既習の技術を駆使して楽しみながら演奏することができる。
	ブルタバ(鑑賞)	作曲者の思いを感じ取りながら、音楽を味わうことができる。
	○テスト:実技テスト(リコーダー:星の世界を、小テスト:ブルタバ)	

観点別学習状況の評価対象と内容		
① 知識・技能	35%	小テスト(ブルタバ)・実技テスト(歌唱:花、リコーダー:星の世界)
② 思考・判断・表現	35%	実技テスト(歌唱:花、リコーダー:星の世界)・ワークシート(ブルタバ)
③ 主体的に学習に取り組む態度	30%	ワークシート(ブルタバ・楽譜シート)・忘れ物・授業への取り組み

美術【3年1学期】

	教材の種類・単元名	到達目標
4月	わたし自身を見つめて (14才の私) <絵画>	構図や配色の効果に着目し、印象などをとらえ、材料や用具など特性を生かして表すことができる(知識・技能)
5月		心の内面やイメージをもとに構図や構想を練ることができる。作者の表現意図をくみ取ることができる(思考・判断・表現)
6月		心の中を見つめ、自己表現することに関心を持ち、意欲的に取り組むことができる(主体的に学習に取り組む態度)
7月	構図に思いをのせて (画像) <表現>	写す角度や配置、光や陰影、時間の静止などに着目し、印象などをとらえ、画像の特性を生かした表現ができる(知識・技能)
		印象や瞬間の美しい構図を意識し、構想を練ることができる。また作者の表現意図をくみ取ることができる(思考・判断・表現)
		写真表現の特性を生かし、意欲的に取り組むことができる(主体的に学習に取り組む態度)

観点別学習状況の評価対象と内容		
① 知識・技能	30%	作品等
② 思考・判断・表現	40%	計画表、インタビューシート、鑑賞シート、自己評価表等
③ 主体的に学習に取り組む態度	30%	Fシート、授業態度、提出等

体育【3年1学期】

	教材の種類・単元名	到達目標
4月	・集団行動 ・体づくり ・スポーツテスト	・集団行動の基本を理解し、素早く行動することができる。 ・自らの体力の状況を知り、将来に向けて体力を高めることを考えることができる。
5月	・ハンドボール	・球技の特性に応じ、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦に応じた技能で仲間と連携したゲームが展開できる。
6月	・器械運動(マット)	・技ができる楽しさや喜びを味わい、運動観察の方法や体力の高め方などを理解するとともに、自己に適した技で演技することができる。
7月	・水泳	・手と足の動き、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで泳ぐことができる。 ・泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。
4月 ～ 7月	・保健 (健康と環境)	快適で健康的な生活を送るた環境が身体に及ぼす影響を理解し、主体的に健康課題を解決することができる。

観点別学習状況の評価対象と内容			
①	知識・技能	46%	小テスト、技能テスト等
②	思考・判断・表現	26%	思考判断シート、リフレクションシート等
③	主体的に学習に取り組む態度	29%	授業の取り組み、提出状況等

技術家庭【3年1学期】

技術		
	教材の種類・単元名	到達目標
4月 5月 6月	電気回路	電気回路作成について理解を深める
7月	ラジオ制作	電気回路の動作について理解する
家庭科		
	教材の種類・単元名	到達目標
4月 5月	私たちの消費生活 責任ある消費者になるために	○身近なマークや表示について知る。 ○商品の選択と購入に必要な情報を集め、適切な購入ができる。 ○持続可能な社会を意識したエシカル消費について取り組むことができる。
6月 7月	幼児の生活と遊び 幼児とのふれあい	○乳幼児期の特徴を知り、自分がどのような大人になりたいのか考え、乳幼児に関心をもつ。 ○幼児の心・体の発達の特徴を知る。 ○絵本の読み聞かせを通して、絵本で身につく力について考え、説明できる。 ○幼児と楽しくかかわるための工夫を考える。

内容点別学習状況の評価対象と内容			
以下の①②③を均等の割合で評価します			
①	知識・技能	30%	提出物・定期テスト・実習製作品
②	思考・判断・表現	40%	定期テスト・提出物・実習製作品
③	主体的に学習に取り組む態度	30%	授業態度(意欲・提出物など)

英語【3年1学期】

	教材の種類・単元名	到達目標
4月	Lesson1 Join Us	<ul style="list-style-type: none"> ・現在完了形(経験用法・完了用法)の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在完了形(経験用法・完了用法)の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。 ・海外の中学生に紹介するために、最近夢中になっていることや打ち込んでいることについて、詳しい説明をつけ加えて、まとまりのある内容を話すことができる。 ・目的地への行き方を決めるために、(運行状況に着目し、) 駅のアナウンスを聞いて、必要な情報を捉えることができる。 ・「誘う」「誘いに応じる」「誘いを断る」表現の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりする。
	単元テスト1回 Reading2回 ノート	
5月	Lesson2 The power of Music	<ul style="list-style-type: none"> ・現在完了進行形の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・現在完了進行形の肯定文・疑問文の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。 ・〈help+A+動詞の原形〉の意味や働きを理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・〈help+A+動詞の原形〉の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて話したり、正確に書いたりすることができる。 ・〈It is ... (for A) to 〉の意味や働きを理解し、それを含む文を読んで、内容を捉えることができる。 ・〈It is ... (for A) to 〉の意味や働きを理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、正確に書いたりすることができる。 ・記事を投稿するために、「〇〇な気分のときに聞いてほしい曲」について、曲の特徴や聞いたときの気持ちを加えて、まとまりのある文章を書くことができる。
	単元テスト1回 Reading2回 ノート	
6～7月	Lesson3 Cranes for Peace	<ul style="list-style-type: none"> ・受け身の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を聞いたり、読んだりして、内容を捉えることができる。 ・受け身の特徴やきまりに関する事項を理解し、それを含む文を用いて伝え合ったり、話したり、正確に書いたりすることができる。 ・時の流れに沿ってできごとをまとめるために、(時間経過と人物の様子に着目し、) 佐々木禎子さんについて書かれた物語を読んで、概要を捉えることができる。 ・好みに合う旅行プランを提案するために、相手のしたいことや好きなことについて書かれたプロフィールを読み、読んだことに基づき引用するなどして、旅行の行程などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。 ・音楽の特徴をまとめるために、(段落のタイトルに着目し、) 音楽に力をもたらすものについて書かれた記事を読んで、要点を捉えることができる。
	単元テスト1回 Reading2回 パフォーマンステスト ノート	

観点別学習状況の評価対象と内容
① 知識・技能 約 35% … 単元テスト、定期テスト
② 思考・判断・表現 約 30% … 単元テスト、定期テスト、パフォーマンステスト等
③ 主体的に学習に取り組む態度 約 35% … 授業中の取り組み(ペアワーク活動・コミュニケーション活動等を含む)、提出物(ワーク・ノート・プリント)等、Reading6回